

営農型太陽光発電システム設計・施工ガイドライン 2023 年版 正誤表

頁	行 図・表番 号等	誤	正	備 考
39	3 行目	遮光率 β	遮光率 β (6.2 節参照)	2024/12/24 修正
39	14 行目	式(7-5)	式(7.5)	2024/12/24 修正
39	15 行目	式(7-6)	式(7.6)	2024/12/24 修正
39	式(7.5)	$W_a = C_a \times q_p \times A_0 \times \beta$	$W_a = C_a \times q_p \times A_a$	2024/12/24 修正
39	式(7.6)	$M_a = C_{Ma} \times q_p \times A_0 \times \beta \times L_a$	$M_a = C_{Ma} \times q_p \times A_a \times L_a$	2024/12/24 修正
39	式の変 数説明	A_0 : アレイの外郭面積 (m ²) β : 遮光率	A_a : アレイ面 (モジュール面) の受風面積	2024/12/24 修正
40	図 7-4		風力の矢印の向きを修正 対象部材の例を追加	2024/12/24 修正
40	表 7-2		表の数値を修正 (ガスト影響係数で除した等価風力係数 に修正)	2024/12/24 修正
56	8 行目	750V を超える電圧を利用する場合には、地絡検知・遮断 機能、警報の機能、接地の確保を定期的に確認できる設計 および体制とする。	450V を超えて 750V 以下の電圧を利用する場合には、地 絡検知・遮断機能、警報の機能、接地の確保を定期的に確 認できる設計および体制とする。	2024/12/24 修正